

発行者	森田 康久
編集者	泉 秀明
発行所	連合熊本地域協議会 熊本地区労働者福祉協議会
〒862-0976	熊本市中央区九品寺1丁目17-9
TEL 096-375-3015	FAX 096-375-3016

連合熊本地協情報

一隅を照らす灯りとして

元気に楽しく!笑顔でゲーム!!

情報として
記載→

Smile with You.
一緒に笑顔になろう

『世界モルック大会
in函館』の大会スロ
ーガン[8/23~25]



青年女性『モルック大会』を開催しました!

7月28日(日) 於県労館 主催: 連合熊本地域協議会青年女性連絡会

連合熊本地域協議会青年女性連絡会(議長: 境健太【自治労連】)は、7月28日(日)に組合員の交流を目的にスポーツレクリエーションとして「モルック大会」を開催しました。
4月に新体制となつての、初めてのイベントでした。

開会式では、境議長が参加のお礼を含めて挨拶し、ルール説明を事務局から行いゲームをスタートしました。
初めてモルックをするという、参加者の中にはYouTube動画で研究してきたという人もいました。
ゲームが進むにつれて、それぞれの

チームも作戦を練りながら優勝を目指して楽しんでいました。結果は、以下のとおりです。次回も、多くの皆様に参加をお願いします。

優勝: 電力総連チーム
2位: 電機連合/JR連合チーム
3位: 事務局チーム



◆本号では、標題の背景色にウクライナの国旗(上部又は右青・下部又は左黄色)の色を使用しています。

▼随時掲載
有明に
真紅の夕日
降りていく
裾野の村は
染まるセピアに

- ・世界的な異常気象
 - ・ロシアのウクライナ侵攻（侵略）
 - ・中東地区イスラエル対ハマス戦闘
 - ・日本の政治状況
 - ・熊本地域知事交代
 - ・リーマンショックを上回る株の乱高下
 - ・春季生活闘争
 - ・過去最高の最賃改定
 - ・etc...
- 課題の共有
と行動連携

取り巻く情勢の変化！ にどう対応？

熊本地協はどう
取り組むべきか！

第2回県北3地協合同研修会開催！

県北3地協（熊本地協・菊池阿蘇地協・肥後有明地協）
7.13～7.14 於：サンクラウン大阿蘇（阿蘇市一宮）

第2回県北3地協合同研修会概要

①連合熊本地域協議会（議長：森田康昭）は、各地域協議会との日常交流や連携を深め更なる連合運動の前進を図るべく標記研修会に参加しました。

②開会（司会）を菊池・阿蘇地協の田中事務局長が行い、開催地協を代表して松村議長（自動車総連）が挨拶を行

いました。来賓として連合熊本より徳富副事務局長、それぞれの地協より連合推薦議員が紹介され、各議員より日頃の取り組みについて報告をいただきました。

③その後、「連合熊本政策制度要求の取り組みについて」と題して徳富副事務局長を講師に説明を受けました。同

時に、それぞれの地協においても今後取り組んでいただきたいと課題提起がありました。この課題提起を受け、各地協として「今後の取り組み」について意見交換を行いました。標記の問題点や課題を共有し、今後の活動に取り組んで行くことを確認出来た意義ある研修会となったものと感じました。

本県北3地協 合同研修会



松村議長あいさつ



県北3地協合同研修会



県北3地協合同研修会参加者

2024年度県最賃（10月発効予定）

過去最大54円上げ！

＝連合熊本最賃審議委員の健闘奏功！＝

①2024年度熊本地方最低賃金審議会は、8月9日に熊本労働局長に対して現行89円より54円上げの952円にするよう答申しました。これは、時給方式になった2002年以降で最大の上げ幅となっています。

②因みに、同審議会委員には連合熊本から山本事務局長含め5名全員が労働者代表委員として選任されています。上げ額は、国の目安額を4円も上乗せが実現し全国のレベルアップに大いに貢献しています。（8月10日熊日↓）



7月27日（土）開催：熊本県労福協主催

第1回地区労福協代表者会議に熊本地区労福協も出席！

年間活動報告及び2024年度事業計画を確認

主な取組み：「教育費負担軽減・奨学金制度改善に向けたアピール」に対する団体賛同・個人署名のお願いに取り組む！

熊本地区労働者福祉協議会（会長：天野寿久）は、7月27日（土）に開催された熊本県労福協第1回地区労福協代表者会議に出席しました。

友田理事長挨拶のあと、石本専務理事より、5月24日以降の活動報告があり、2024年度年間活動計画について説明を受けました。

主な取組として、「教育費負担軽減・奨学金制度改善に向けたアピール」に対する団体賛同・個人署名について各地区労福協に対して取組みの協力要請がありました。

前回代表者会議以降の、各地区労福協活動取組みについて、報告が行われ情報共有が図られました。

＝会議資料＝

高等教育費や奨学金返済の負担軽減のため、公的負担の大幅拡充を求めます！

高等教育費の負担軽減を

私とあなたができること 高等教育費の負担軽減を求めよう

呼びかけ人

- 大内 裕和 奨学金問題対策全国協議会代表／武蔵大学教授
- 岩重 佳治 奨学金問題対策全国協議会事務局長／弁護士
- 芳野 友子 労働者福祉中央協議会会長／日本労働組合総連合会会長

※2024年5月20日現在



友田理事長あいさつ



石本専務理事



会場

団体賛同・個人署名で示そう

高等教育費の負担軽減を



授業料を半額に

すべての学生を対象に、大学、短大、高等専門学校（4年・5年）、専門学校の授業料を現在の半額にしてください。



大学等修学支援制度の拡充を

大学等修学支援制度の対象を多子世帯や理工農系に限定することなく年収600万円まで拡大するとともに、授業料減免額も拡大してください。



奨学金返済の負担軽減を

奨学金返済に係る負担の軽減に向けて、貸与型を有利子から無利子へ、所得に応じた無理のない返済制度や返済困難な場合の救済制度を拡充してください。



未来のために
行動しよう！

下記 QRコードをスキャンして
詳細をご覧ください
あなたの参加が力になります



賛同・署名方法につきましては
裏面をご覧ください

提出先

内閣総理大臣
財務大臣
文部科学大臣

賛同・署名方法

すべての人が平等に高等教育を受けるためには、みんなが不公平感を抱くことなく、高等教育費の負担軽減を実現できる、政策実現のための取り組みが必要です。

高等教育費の段階的な無償化や奨学金返済制度を改善する政策実現のために、あなたも一歩を踏み出し、ぜひ私たちのアクションにご参加ください！



団体賛同・個人署名はこちらから



連合2024平和行動in〇〇の取組み！

連合熊本地協では、各地構成組織に以下の行動取組みをお願いしています！



6月23日～24日連合平和行動inオキナワ（報告済）
6月29日 連合熊本ピースアクション（本号で報告）
8月 5日～ 6日連合平和行動inヒロシマ（9月号で報告）
8月 8日～ 9日連合平和行動inナガサキ（9月号で報告）
9月 6日～ 7日連合平和行動inネムロ（9月号で報告予定）

◆連合熊本第16回ピースアクション◆

日時：6月29日（土）10:00～12:00

場所：熊本市国際交流会館

参加者：約250名

次 第：オープニング＝朗読
「ふるさとの太平洋戦争」（女性委員会・青年委員会担当）
主催者あいさつ：友田会長
講演：「熊本の戦争遺産 加害と被害」
講師 熊本戦争遺跡・文化遺産ネットワーク

代表 高谷 和生 氏

報告：「2024平和行動in沖縄」に参加して
青年委員会 竹原 信吾 事務局長
閉会挨拶：木村国民運動委員長（副会長）

＜ロビー展示・体験＞

・ウクライナの子どもの
たちの絵画展
・平和の思いをひと
つに千羽鶴つくり
会場内展示→



